

クォーツ 報時・振り子付掛時計 取扱説明書

お買い上げありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

発売元 リズム時計工業株式会社

本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用性能部品(歯車や電子回路等)は製造打ち切り後、7年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース類)の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

お問い合わせ先

■お客様相談室 フリーダイヤル 0120-557-005

受付時間 9:00～17:00(土日、祝日および当社休日を除く)

お問い合わせの際は、製品番号(型番)「4MJAO6」をお伝えください。

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

(Y1102)

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水をやわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- よごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
- 静電気により時計および掛けた壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。

時計の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定に従ってください。
- 電池を取り外してください。

静電気の影響について

- 静電気の影響により、正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、リセットボタンを押して、時刻を合わせ直してください。

おもな製品仕様

使用温度範囲	-10℃～50℃	*結露しないこと
常温での時間精度	平均月差 ±20秒	(常温中のクォーツ精度)
使用電池	単2形黒マンガン乾電池 R14PU	3個
電池寿命	約1年	音量最大
時報機能	毎正時に時刻の数だけ鳥が鳴く	
時報精度	表示時刻に対して±1分	
時報音	電子音	
停止時間帯	午後10時～午前5時まで	
音量調節	ロータリー式ボリューム	
時報ON/OFF	スイッチなし	
振り子	装飾用	

主な電池メーカーの単2形黒マンガン乾電池

パナソニック(株)	ネオ黒	R14PNB
日立マクセル(株)	BLACK(ブラック)	R14PU(BN)
FDK(株)	黒	R14PUC

- 単2形黒マンガン乾電池の代わりに、単2形アルカリ乾電池LR14を使用することができます。異なった種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

付属品

振り子	1個	木ねじ	1個	単2形黒マンガン乾電池	3個
取扱説明書	本書	保証書	1枚		

安全にお使いいただくために(はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。



この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について



小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



分解禁止

分解したり改造しないでください。故障の原因になります。



時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

■使用場所について



下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃以上になる所。たとえば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃以下になる所。プラスチックの劣化や電池の性能が低下することがあります。
- 浴室など湿気が多い所。
- ほこりが多く発生する所。
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。
- ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質することがあります。

電池のご注意 (電池の正しい使い方)

電池のご使用上のポイント 正しく使って事故をなくしましょう

- プラス(+)、マイナス(-)を間違えない。
- 古い電池と新しい電池を混ぜない。
- 種類異なる電池を混ぜない。
- 時計が動いていても定期的に交換する。
- 長期間使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
- 電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
- 電池を新しくするときは、全部取り替える。
- 幼児の手の届かない所に置く。

電池の種類について

- 本製品は電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は形状的に互換性があり、一般にアルカリ乾電池のほうが長持ちします。⚠️アルカリとマンガン乾電池の混在使用は液もれの原因となりますのでおやめください。
- 一般に充電式の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。(例: Panasonic オキシライド乾電池)

取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守りください。



- 電池に傷をつけたり、分解しない。
- 電池をショートさせない。
- 電池を充電しない。
- 時計を使用しないときは電池を取り外す。
- 時計が止まったらすぐに電池を取り外す。

液もれが起きてしまったとき



電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。



もれた液に直接触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

- 付属の電池は、工場出荷するときに入れていただきますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
- 使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
- 買い置き電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなる場合があります。

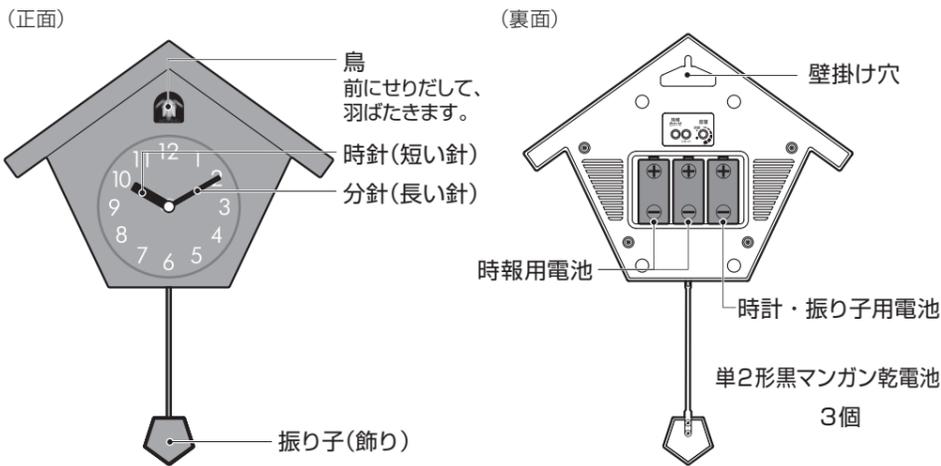
電池の廃棄

- お住まいの地区自治体の指定にしたがってください。



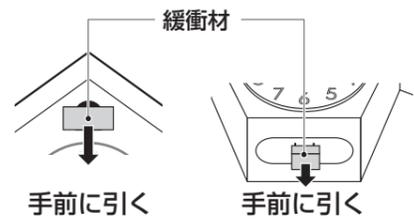
火に入れると破裂の原因となり危険です。

図は操作説明用ですので、実際の商品と異なることがあります。



① 緩衝材を取る

使い始めるときには、鳥の部分と振り竿にある緩衝材を取り除いてください。輸送の際は、振動などから保護するため必ず取り付けてください。



《操作部》

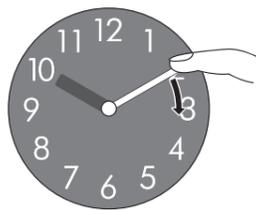


② 電池を入れる

電池の⊕⊖の向きは、図のように入れてください。電池の⊕⊖を逆向きに入れると破裂・発熱・液もれの原因になります。

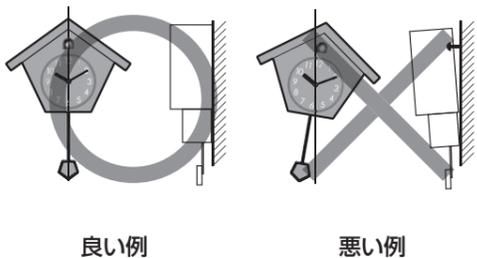
③ 時刻を合わせる

時刻を合わせるときには、分針を時計回りに回してください。**強制** 時計を回すと、故障や時間違いの原因になります。



必ず矢印方向に分針を回す。

垂直に掛けないと、振り子が止まる場合があります。



※扇風機やエアコンなどの風が当たると振り子の動きが乱れる場合があります。
※お子様の手の届く所に設置しないでください。

時報機能について

毎正時、たとえば10時などに、鳥が前にせり出して、羽ばたきながら時刻に応じた数だけ鳴きます。そのときに、水が流れる背景音が鳴ります。

時報範囲：午前6時から午後9時まで鳴り、午後10時から午前5時の間は鳴りません。

時報が鳴る時刻なのに、鳴らないときは、次の点を確認してください。

- ボリュームの位置が消音の近くでは音が聞こえませんが、ボリュームを調節してください。
- 時計の時刻が午前と午後が逆になっている可能性があります。時刻を合わせ直してください。

音量調節：ボリュームを回して、鳴き声と背景音の音量を調節できます。

- 消音位置近くでは音が聞こえなくなります。
- 消音にしても鳥の動きは止まりません。

時報の停止について

ボリュームを消音の位置にすると、鳴き声と背景音は聞こえなくなります。時報の音と鳥の動きを止めるには、時報用の電池2個を取り出してください。

◆ 電池の交換 早めに交換して液もれを防ぎましょう

電池からの液もれにより、時計の修理や壁面の修繕などに費用が発生することがあります。電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために次のことをお守りください。

- 鳥が止まったままになったり、時計が止まったりしたときには、速やかに新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- 時計が動いていても、すべての電池を1年に1回定期的に交換してください。
- 古い電池と新しい電池、マンガン乾電池とアルカリ乾電池を混ぜて使用しない。
- 電池の⊕⊖を逆に入れない。



時計の使用法

① 緩衝材を取り外す

ご使用になるときには、必ず取り外してください。取り外さないで使用すると故障や電池寿命が短くなる原因になります。

② 電池を電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて入れる

③ 時刻を合わせる

この時計は、午前または午後を設定する必要があります。電池を入れたあとに、必ず手順にしたがって時刻合わせを行ってください。

- ◎手順に従わない場合、鳴く回数や夜間自動停止の時間帯が正しく機能しなくなります。
- ◎分針を反時計回りに回したときや時計が12時を通過する回数を間違えたときは①からやり直してください。
- ◎電池を入れて操作してください。

①分針を時計回りで5時55分に合わせる

②リセットボタンを押す……針の位置に関係なく内部時刻は午前5時になります。

③分針を時計回りに回して現在時刻に合わせる

合わせる時刻により、合わせかたが違います。

午前6時～午前11時59分

例. 午前10時10分



時計は12時を通過させない。

午後0時～午後11時59分

例. 午後3時40分



時計を1回、12時を通過させる。

午前0時～午前5時59分

例. 午前0時40分



時計を2回、12時を通過させる。

※分針を反時計回りで、12時位置を通過させると、正しく合わせることができません。

※分針は、鳴っているときも回すことができます。

時報を時報合わせボタンで合わせる方法

時報合わせボタンを1回押すと鳴く回数が1つ増えます。たとえば、午前8時に6回しか鳴かなかったときには、時報合わせボタンを2回押すと8回鳴きます。時計が午前9時になると9回鳴きます。

◎鳴く回数は12回のあとは1回に戻ります。

時報合わせボタンを操作するときの注意

リセットボタンを続けて複数回押した直後、または鳴っているときにリセットボタンを押した直後に、時報合わせボタンを押すと正常に機能しなくなることがあります。リセットボタンを押したあとは、10秒以上時間を空けてから時報合わせボタンを押してください。

④ 時計を掛ける

時計の掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。

- 時計を垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 時計を掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具（木ねじ）がしっかり掛かっていることを確認してください。
- 市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- オアを開閉するときの振動が伝わらない所に設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

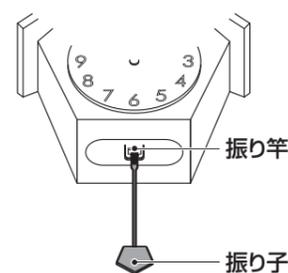
- 付属の木ねじを使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。
- 木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。



その他の壁面の場合

- 石膏ボード、コンクリートなどの壁面に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。

⑤ 振り子を振り竿に取り付ける



振り子が正面を向くように掛けます。振り子が揺れ出さないときには、振り子を左または右に寄せて離してください。